

有沢製作所の薄膜塗工技術が トヨタ自動車「新型MIRAI」に採用

2020年12月10日
株式会社有沢製作所

このたび、トヨタ自動車株式会社が発売する燃料電池自動車（新型MIRAI）に当社の超薄膜塗工技術が採用されました。当社は、新型MIRAIに搭載される燃料電池用セパレータの基幹材料である超薄膜潤滑剤付き特殊チタン箔を供給します。

この特殊チタン箔に潤滑剤が塗工されることで、セパレータ成形用プレス金型の長寿命化を図る、金型の清掃頻度を低減する、といった効果を生み出します。

今回、当社のコア技術である「織る・塗る・形づくる」のうち「塗る」技術を活用、潤滑剤をセパレータのプレス成形に最適な薄さ（超薄膜）で均一塗工することに成功しました。当社は、トヨタ自動車の求める品質に適合した製品を提供することで、新型MIRAIの生産性向上に貢献します。

当社は、脱炭素社会の柱である水素社会への貢献と燃料電池の普及拡大の一翼を担うとともに、「織る・塗る・形づくる」のコア技術を活かして、次世代モビリティ分野に向けた技術開発を進めてまいります。